



えこつう



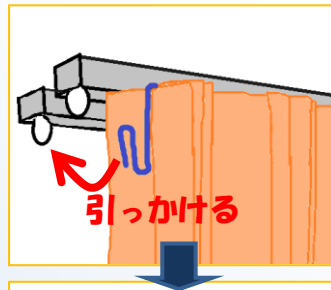
千歳市エコ商店

また 寒い冬が到来しました!

今年も寒い冬が到来しました。窓からの冷気や、冬道でのスリップ…こんなことを少しでも和らげたい…、そんな時のちょっとした工夫をあげてみました。

窓からの冷気対策

カーテンのレールがダブル(2本)になっていると使える技です。
内側カーテンのサイドの部分を外側レースのレールの端の金具に引っ掛け(または専用金具で)、横からの冷気を防ぎます。



引っかける

足元の寒さ対策

事務机の下のスペースに、口を開けた大きめの段ボール箱を置き、そこに足を入れるようにすると冷えた机からの冷気を防ぐことができます。

ついでに、小さい段ボールを足置き台にして(中に



横がふさがれる

へたらないよう新聞

紙等をつめるとよい)ふわふわのタオル等をずれないように載せると、足先の寒さを軽減できるかもしれません。

ただし、机の下で電気ストーブ等を使用している場合はお勧めできません…。

横から見た机

箱
段
ボ
ー
ル

座った時の
椅子の足が
引っかか
らないよう
に
余裕を取る

つつる路面で

12月は「大気汚染防止推進月間」と「地球温暖化防止月間」です。その中の「エコドライブ10」から、つつる路面对策で使いそうなものをピックアップしました。知っている方も今一度確認を!

◎ ふんわりアクセル『eスタート』

滑る所では、AT車での発進はクリープ現象を利用し、MT車ならゆっくりとクラッチをつないで、場合によっては2速で発進。その後ゆるやかに加速しましょう。

◎ 加減速の少ない運転

車間距離は余裕をもって(夏場の3倍くらいと言われています)、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。



◎ 早めのアクセルオフ

エンジンブレーキを積極的に使いましょう。

◎ 渋滞を避け余裕をもって出発しましょう

出かける前に、渋滞や道路障害等の情報をチェック。

◎ タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧を適正に保ちましょう。



ECOちとせの提出様式について

今年度のECOちとせの取組は、どのような状況でしょうか?千歳市役所では本庁舎事務室の照明をLED化したことにより、消費電力の軽減効果が出ております。

さて、今年8月からECOちとせの提出様式が変更となっておりますが、平成26年度実績報告様式は新旧いずれの様式でも可、平成27年度計画と実績は新様式で提出することになりますので、よろしくお願ひします。

循環型社会形成への取り組み



・ 3 R政策とは

我が国は大量生産・大量消費・大量廃棄の経済活動によって、廃棄物の最終処分場の制約、天然資源の枯渇に対する問題などに直面し、製品の廃棄の抑制、適正な循環的利用や処分により、天然資源の消費を抑制して環境への負荷をできる限り低減させるため、2000年（平成12年）に循環型社会形成推進基本法において3Rの考え方が導入されました。



※**3Rとは** Reduce（発生抑制）・Reuse（再利用）・Recycle（再生利用）の頭文字をとった言葉で、環境配慮の**キーワード**です。

・「千歳市エコ商店」と循環型社会形成

国が進める「3R政策」に基づき千歳市においても、循環型社会を形成していくために、「千歳市循環型社会形成推進施策20」を平成17年に策定し、その施策のうち、ごみの発生抑制や環境に配慮した再生品の販売などに積極的に取り組む商店を「千歳市エコ商店」と認証して商店と市民の皆さんのごみ減量意識を高め、循環型社会の形成に取り組んでいただいています。

・ レジ袋削減に向けた取り組み

レジ袋は、国内で年間約300億枚も使われています。そのほとんどが「ごみ」となった場合、レジ袋を作るために使われた石油資源を捨てていることとなります。また、レジ袋を焼却すると、地球温暖化の原因となるCO₂が排出されます。



・ エコマーク認定商品の積極的販売

エコマークは、環境保全に役立ち、環境への負荷が少ない商品の目印として付けられるマークです。消費者が暮らしと環境との関係について考えたり、環境に配慮された商品を選ぶときの目安となっており、「千歳市エコ商店」でも多岐に渡る商品を取り扱っていただいています。



※**エコマーク制度とは** 公益財団法人日本環境協会が実施するエコマーク事業は、国際標準化機構の規格ISO14020及びISO14024に則って運営されており、商品のライフサイクルを通して環境への影響を総合的に判断して策定された基準をもとに、認定を行っています。

編集後記

▼急にやってきた冬。加湿はどうしよう？と色々調べてみましたがどれも一長一短。安価で、電気代タダで、そこそこ効果がある物…ということでマスクを使ってみようと思います。

▼最近では電気料金をはじめとした多くのものが値上がりしています。循環型社会を形成し将来へ向けて持続的発展が可能な社会にするために、皆さんで地道に取り組んでいかなければならないと強く思いました。

編集・発行：千歳市 市民環境部
環境課省エネ推進係 電話：24-0590
e-mail：shoene@city.chitose.hokkaido.jp
廃棄物対策課資源循環推進係 電話：23-2110
e-mail：haikibutsutaisaku@city.chitose.hokkaido.jp